

# 『水害見聞録』

～平成16年 水害地を歩いて～

関東学院大学 教授

宮村 忠

# 生き残り2頭「キセキ」はあすデビュー

## 走れ!日高



道北 北街

1

11日の夕方、3時ほど下流に

流され、川沿いで草をはんでいた。昼夜歩き回っていたらしい。少しケガをしていた

が、腫瘍は成長した。年が明け、ようやく良い手がついた。土壌と牧場を営む新田の山田祐三さん(8)だった。

「買」という前日、馬運車が家に来ていた。少し

た。「私は、災害復旧の仕事が増えた。何かしてあげたかったんです」

管理する林和弘調教師(40)は慎重だ。「人と人の縁でここまで来た馬です。初戦向きではないかもしれないが、長目で見ればいい」

1才下流で見つけた1歳の牡馬は、胸まで水につかっていた。目を覚まし見られた。いよいよを覚悟された。

## 壊れた牧場、修復進む

もう頭、スパーハリケーンを生産したのは新野大狩部の田端千代春さん(41)。

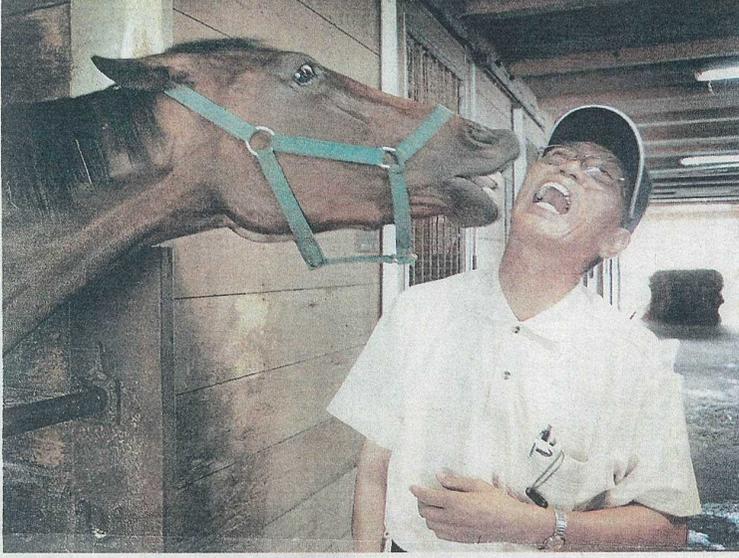
門別町畜産に田端さんが借りていた牧場は、いま、生まれてはじめての馬と母馬たちのシルエツトが美しい。妻のひなみさん(41)は言う。

日高地方を中心に壊滅的な被害を受けた台風10号から1年。9日夜から10日未明まで続いた激流の記憶は、被災者の心に刻みつけている。馬蹄地としての被害も大きかった。名馬の血をまじえた子馬の血をみ込まれ、生き残りのうち、この夏、競走馬として出走する2頭がいる。1日に旭川競馬場でデビューする牡馬は「キセキ」サイクロ、一匹は7月28日に千歳興の船橋競馬場で走り始めた牝馬は「スパーハリケーン」と名付けられた。馬名に、日高の意地が込められている。



キセキ・サイクロを生産したのは、新冠町美宇の畔柳作次さん(57)。三方向から激流が押し寄せ、家は床上1.7メートルまで浸水した。「新鶴や福井の洪水を見て、私は暗闇の出来事で、かえってよかったな、思いました。外が見えたらうれしなパニックになったとか」

# 台風から1年 旋風期待



馬に賭け続ける人もいれば、あきらめた人もある。「北街道」の新シリーズでは、台風から1年の日高を取材した。

hokkaido@asahi.com

朝日新聞  
2004年8月10日

道営旭川

フレッシュチャレンジ競走

6 レース

16年度4回2日  
16年8月11日

ふるさとコーナー

主催 北海道

3210010007 70345  
0050790008 28125  
2100003737535

東京・大井競馬場

単  
勝

4 キセキノサイクロン

櫻井 拓章

☆☆☆100円

合計☆☆☆☆10枚☆☆☆☆100円















川を考えてみませんか？

# 五十嵐川



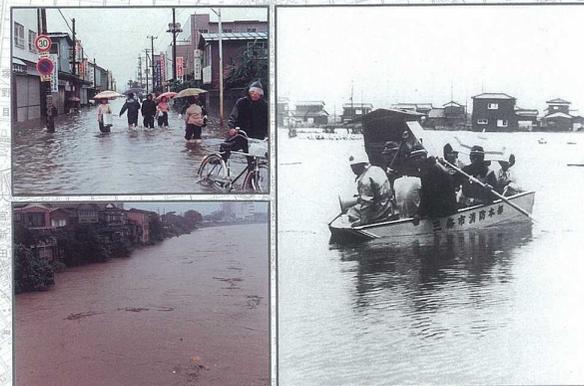
新潟県 三条土木事務所  
三条市

五十嵐川の上流の下田村には笠堀ダムと大谷ダムがあり、洪水には大丈夫なように思えますが、下流の三条市の市街地では川幅が狭くなっているために水の流れが悪くなっています。

100年に一回くらい降る大雨にも大丈夫な川にするためには、一新橋のあたりで毎秒2,400m<sup>3</sup>の大水が流れる川幅が必要ですが、現状の川ではおよそ半分以下の水量しか流れません。

最近はまだ三条市付近に洪水は起きていませんが、決して安心できる状態ではありません。今後の安全で快適な町づくりのためには川の改修が必要です。

## 昭和53年6月の洪水状況

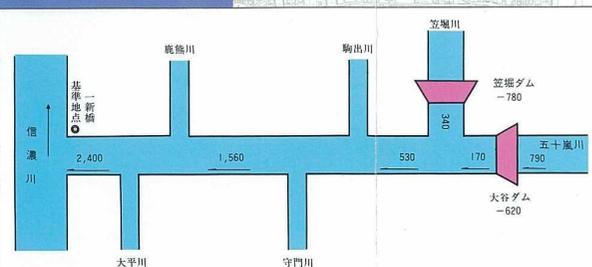


1 : 10,000  
0 100 500m

## 改修後の安全な川



## 流量配分図



※百年に一回くらいの大雨が降った時の五十嵐川の想定される洪水流量の数字です。

凡	例
	河川区域

※河川区域とは、現在の五十嵐川の提防のことです。

# 「刈谷田川」環境整備事業 完成予定図



新潟県三条土木事務所

### 五十嵐川的主要治水氾濫年表

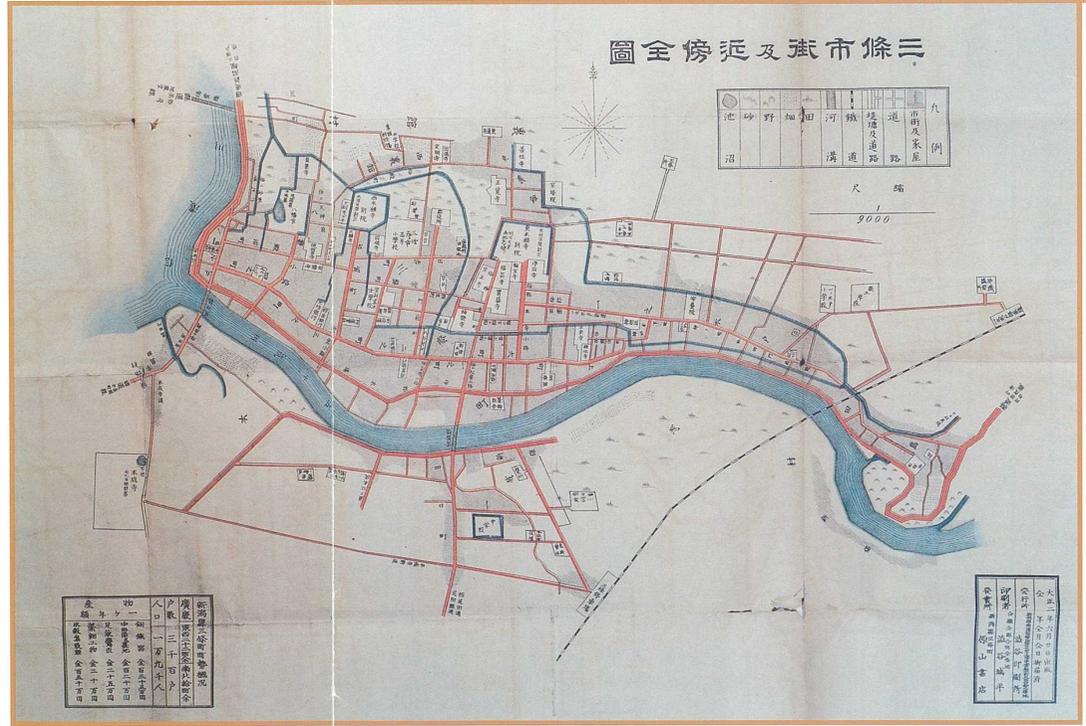
西暦	年号	事 項
1186	文治2, 8, 5	五十嵐川大洪水
1598	慶長3	五十嵐川洪水
1617	元和3	五十嵐川の河道変わり現在の状況となる。
1658	万治元	五十嵐川の主流は加茂方面に流れておったが、万治年間(1658~1661)の工事によって三条方面に固定された。
1673	延宝元	五十嵐川大洪水
1696	元禄9	五十嵐川出水附近村落破村多し
1699	元禄12, 7	五十嵐川大洪水
1736	元文元	五十嵐川大洪水
1744	延享4	五十嵐川洪水
1757	宝暦7, 5	五十嵐川洪水
1765	明和2, 6	五十嵐川洪水
1774	安永3	五十嵐川洪水
1787	天明7	五十嵐川洪水
1789	天明9	五十嵐川大洪水
1813	文化10	五十嵐川大洪水
1829	文政12	五十嵐川大洪水
1832	天保3, 7, 3	松尾与十郎本成寺村片口の名主、松尾与右エ門の長男として出生
1854	安政元, 7	五十嵐川大洪水
1859	安政6, 7	五十嵐川大洪水
1864	元治元, 6	五十嵐川洪水、四日町方面大水害
1868	慶応4	五十嵐川洪水で田島の土手が切れ嵐北一帯は大水害となる。
1872	明治5, 8, 1	五十嵐川洪水、嵐南一帯の被害は、近世史上稀に見る惨状を呈し、この直後松尾与十郎が救済事業に躍起した。(八朝の洪水)
1875	明治8, 10, 2	松尾与十郎の築堤の請願に対し許可の指令があった。
1879	明治12, 7	五十嵐川洪水
1881	明治14	五十嵐川氾濫、三条橋大破陥落
1894	明治27, 8, 12	五十嵐川大洪水で上田島の堤防破壊し、16人の溺死者と13戸の流失家屋を出す。
1897	明治30, 8, 7	五十嵐川大洪水のため大崎村三竹の堤防破壊となる。このため三条の全町は勿論、真館、荒川町全郷を含めて泥海と化した。
1926	大正15, 7, 28	五十嵐川大洪水で本成寺村諏訪の堤防破壊し、嵐南地区四日町方面を広く泥海と化した。この年五十嵐川の改修工事あって、川を切断して堤防に真直になり、元の川が曲漕の池として残り、更に反対側の田島本村が川中に入ってしまった。
1932	昭和7	これより昭和初年にかけて、箆場から信濃川合流点までの河川改修工事施行
1944	昭和19, 7, 25	五十嵐川大洪水
1949	昭和24, 6, 末	五十嵐川大洪水
1961	昭和36, 8, 5	五十嵐川氾濫、避難命令を出す。渡瀬橋、新大橋、御蔵橋流失
1964	昭和39, 7, 7	五十嵐川氾濫のため中新地区堤防決壊、大崎地区一部避難命令発令、自衛隊出動
1964	昭和39, 11	笠塚ダム竣工
1967	昭和42, 8, 28	五十嵐川増水
1969	昭和44, 8, 12	五十嵐川増水
1978	昭和53, 6, 26	五十嵐川増水
1987	昭和62, 7, 28	五十嵐川増水
1993	平成5, 11	大谷ダム竣工
1995	平成7, 7, 17	五十嵐川増水

享保3年  
(1718年)  
頃の姿  
三条の姿



三条市史より

大正2年  
の  
三条市街  
地図



県立図書館蔵

刈谷田川左岸破堤地点 直上流：上杉謙信





刈谷田川左岸破堤地点 直上流：上杉謙信

# 刈谷田川右岸：美人画



# 刈谷田川右岸：美人画



# 中之島町立保育所

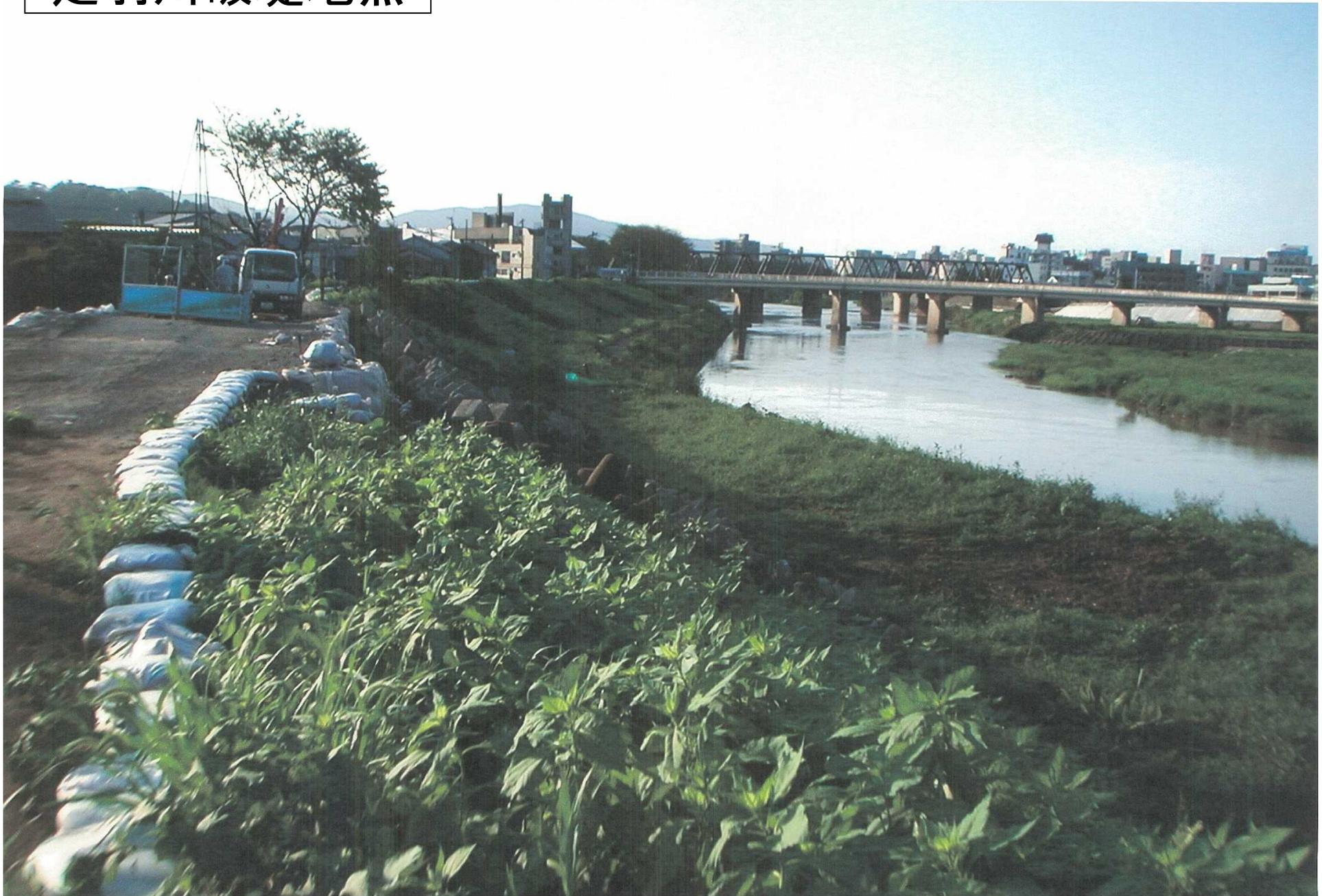




中之島町立保育所



# 足羽川破堤地点



# 円山川破堤地点



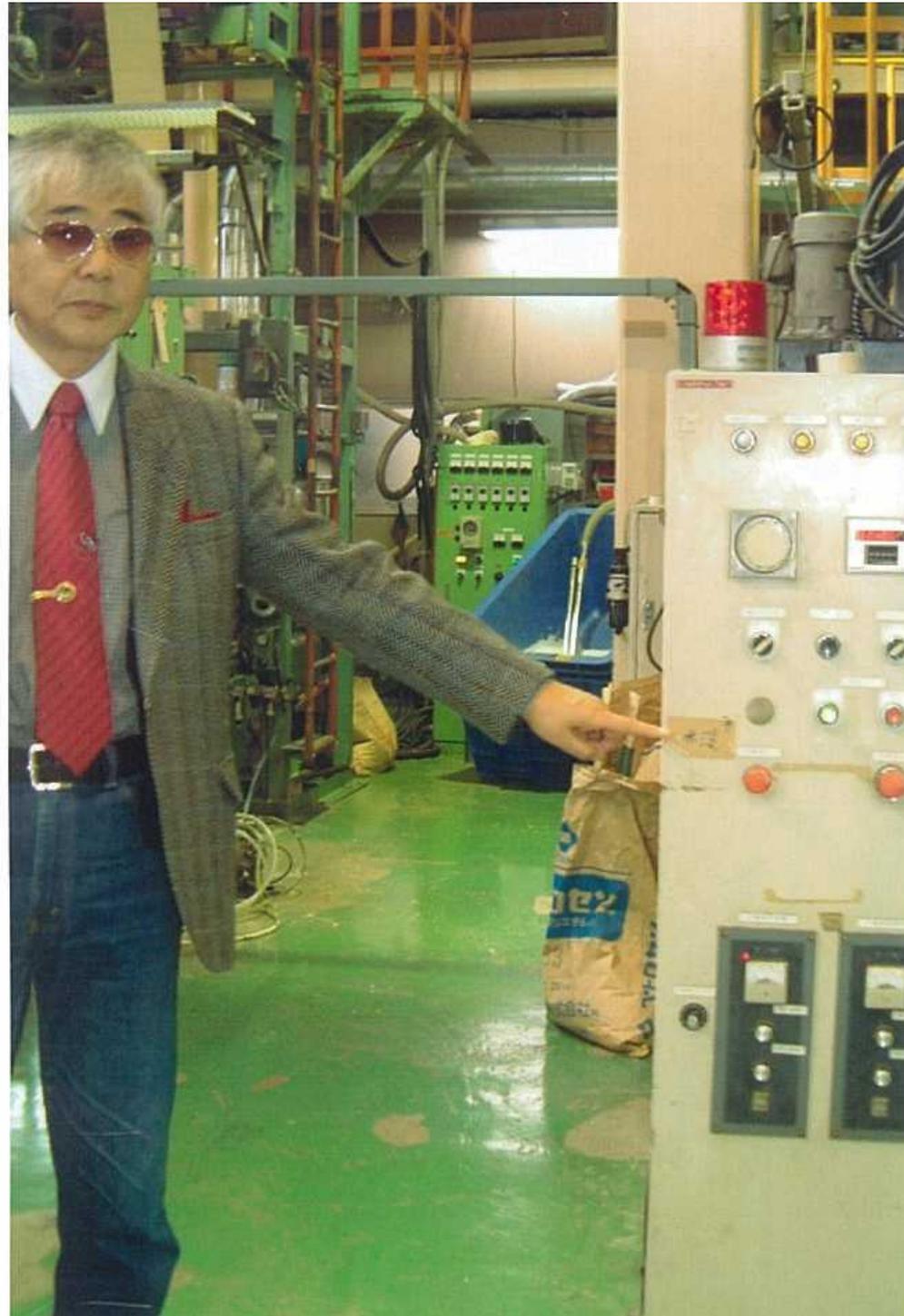






















# 仏原ダム (調整池)



西勝原才三発電所は九頭竜川上流開発の一環として北陸電力の手で開発したものであります。当仏原ダムは九頭竜本流に高さ48.6メートル、堤頂長141メートルのコンクリート重力ダムを築いて調整池を設け、165万立方メートルの有効貯水量を湛水します。発電所では、この調整池から毎秒56立方メートルの発電用水を取水し延長約3キロメートルの圧力トンネルで導水し有効落差99.0メートルを利用して最大4万8千キロワット年間2億6千万キロワットアワーの電力を発電します。

## 設備のあまし

型式	コンクリート重力ダム
高さ	48.6m(海抜3366m)
堤頂長	141.0m
ゲート型式	テンターゲート3門
有効貯水量	1,650,000m <sup>3</sup>
集水域の面積	422.66km <sup>2</sup>
運転開始年月	昭和43年5月

北陸電力株式会社





# 三条市立嵐南保育所



# 三条市立嵐南保育所



















但馬・八鹿  
甘



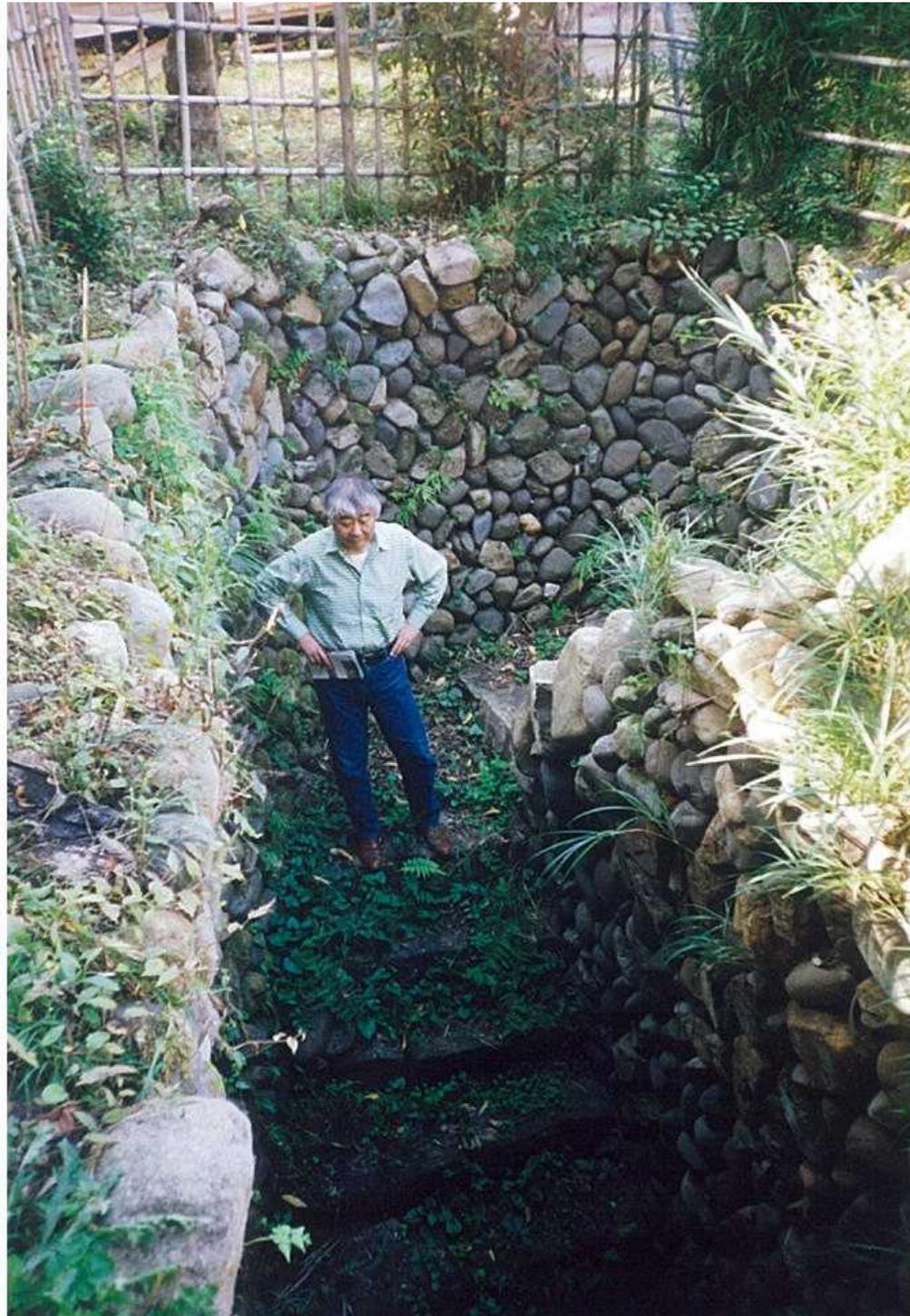
棠亭

兵庫県指定文化財

建造物 甘棠亭

池泉觀賞式庭園

名勝 甘棠亭庭園





防災・減災フォーラム2005

in 神奈川

鶴見川、豪雨の備え

～いま、私達ができること～